

がつ にち すい ていれいきしやかいけん はっぴょうないよう
10月26日(水) 定例記者会見 発表内容

れいわ ねんど がつせんけつ かか ほせいよさん がいよう
それでは、令和4年度10月専決に係る補正予算の概要について、ご

せつめい
説明させていただきます。

よこが ず しりょう らん
A4横書きの「カラー刷りの資料」1ページをご覧ください。

こんかい ほせいよさん でんりよく しょくりょうひんとう かかくこうとう
今回の補正予算では、電力・ガス・食料品等の価格高騰による

ふたんぞう ふ くに しさく でんりよく しょくりょうひんとうかかくこうとうきんきゅう
負担増を踏まえ、国の施策である「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急

しえんきゅうふきん じぎょうひ けいじょう きゅうふきん たいしょう
支援給付金」の事業費を計上するとともに、この給付金の対象とならな

ていしょとくしゃせたい しどくじ せいかつしえん おこな
い低所得者世帯についても、市独自の生活支援を行うこととしました。

ひ つづ しんがた かんせんしょうまんえん ちょうきか ぶっか
また、引き続き、新型コロナウイルス感染症蔓延の長期化や、物価

こうとうとう えいきょう う こそだ せたい ふたん けいげん さいど
高騰等の影響を受けている子育て世帯の負担を軽減するため、再度、

しえんさく おこな
支援策を行うこととしました。

つぎ よさん きぼ
次に、予算規模についてであります。

れいわ ねんど いっぱんかいけいほせいよさん だい ごう き ぼ おく まん
令和4年度 一般会計補正予算(第4号)の規模は、「5億1,521万3

せんえん ほせい ご よさんそうがく おく まん せんえん たい
千円」であり、補正後の 予算総額は、「296億6,496万9千円」、対

ぜんねんどどうきひ げん
前年度同期比では、「4.9%の減」となっております。

よさん きゅう よう じぎょう ちほう
こちらの予算につきましては、急を要する事業であることから、地方

じ ち ほうだい じょう きてい ほんじつ がつ にちづ せんけつしよぶん おこな
自治法第179条の規定により、本日、10月26日付けで専決処分を行
うこととしました。

しりょう ひら
それでは、資料2ページをお開きください。

でんりよく しょくりょうひんとうか かくこうとうきんきゅうし えんきゅうふきん
まずは、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」について
であります。

せいふ ぶっか ちんぎん そうごうたいさくほんぶu けつてい もと でんりよく
これは、政府の「物価・賃金・総合対策本部」の決定に基づき、電力・

しょくりょうひんとう か かくこうとう ふたんぞう ふ とく かけい えいきょう
ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響

おお じゅうみんぜいひ か ぜい せたいとう たい せたい まんえん しきゅう
が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり 5万円を支給す
るものであります。

ほんじぎょう がた じっし がつしよじゆん
また、本事業はプッシュ型により実施することとしており、11月初旬よ

じゆんじてつづ すす まい たいしやうせたいすう やく せたい
り順次手続きを進めて参ります。対象世帯数は、約8,500世帯でありま

す。なお、一部申請が必要な方につきましては、公式ウェブサイト等を通じて周知を行って参ります。

次に、「鳴門市生活支援特別給付金」についてであります。

本事業は、令和4年度の住民税均等割のみの課税者で構成される

世帯または、住民税均等割のみの課税者と住民税非課税者で構成さ

れる世帯に対し、1世帯あたり3万円を支給するものです。

国による非課税世帯への支援だけでなく、その事業の対象とならな

い低所得世帯においても、物価高騰による家計への影響は大きく、市と

してその生活を支援する必要があると判断し、本市独自の施策として

実施するものであります。手続きは、プッシュ型での実施を予定してお

り、来年1月初旬より順次手続きを進めて参ります。

資料3ページをお開きください。

「物価高騰等に伴う学校給食費等負担軽減支援事業」についてで

あります。

しんがた かんせんしょう えいきょう ちょうきか ぶっかこうとう ちよくめん
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や物価高騰等に直面す

ほごしゃ みなさま ふたん けいげん しょうちゅうがっこう がっこうきゅうしょく
る保護者の皆様の負担を軽減するため、小中学校における学校給食

ひ なつ つづ げつぶん ていがくしゅうきん かいぶん めんじょ
費について、夏に続き、さらに、2か月分(定額集金2回分)免除します。

しない ざいじゅう しがい しょうちゅうがっこう かよ なん りゆう
また、市内に在住し、市外の小中学校へ通うなど何らかの理由で、

きゅうしょくひけいげん しえん う じどう せいと ほごしゃ みなさま
給食費軽減の支援を受けられない児童・生徒の保護者の皆様には、2

げつ きゅうしょくひ そうとうぶん ついか まんえん しきゅう
か月の給食費相当分として、追加で1万円を支給します。

つぎ こうこうせいとうおうえんりん じとくべつきゅうふじぎょう
次に、「高校生等応援臨時特別給付事業」についてであります。

しんがた かんせんしょう じょうせいとう ぶっかこうとう
新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等による物価高騰の

えいきょう う こうこうせいとう かてい ちゅうしょくだい けいざいてきふたん
影響を受ける高校生等のご家庭の昼食代にかかる経済的負担を

けいげん おうえんきん こひとり まんえん きゅうふ
軽減するため、応援金として子ども一人あたりに1万円を給付するもの
です。

たいしょう こうこうせいそうとう こ よういく せたい じゅうみんとうろく
対象は、高校生相当の子どもを養育する世帯であり、住民登録が

しきゅうづき ひ つづ なるとし ほごしゃ かた きゅうふ
支給月まで引き続き鳴門市にある保護者の方に給付いたします。

いじょう れいわ ねんど がつせんけつよきん せつめい
以上で、令和4年度 10月専決予算についての説明を

お
終えさせていただきます。

つぎ いじゅうこうりゅう しさく すいしん はっぴょう
次に、「移住交流」施策の推進について発表いたします。

げんざい か たよう はたら かた ふきゅう
現在、このコロナ禍においてテレワークをはじめ多様な働き方の普及

すす とし ぶ じゃくねんそう ちゅうしん ちほういじゅう かんしん たか
が進むとともに、都市部の若年層を中心に地方移住への関心が高まっ
ております。

こうき とら ほんし いじょう せっきよくてき
そうした好機を捉え、本市におきましては、これまで以上に積極的に

いじゅうこうりゅう と く はんのうはん すいしん
移住交流に取り組むこととしており、「半農半X」の推進をはじめ、ブラン
ディングに取り組んでいるところです。

いじゅうせんよう いじゅうせんよう
そこで、このたび、移住専用Web サイト、移住専用Instagram の

かいせつ どういつてき
開設にあたり、統一的なコンセプト「NARUTO.3RD」(ナルトサード)と

じょうほうはっしん おこな
して情報発信を行うことといたしました。

ほんし なじ いしき
「NARUTO.3RD」は、本市に馴染みのないIJターンを意識したコン

ほんし かか ほう い
セプトであり、これまで本市に関わりのなかった方も“やりがい”や“生き

もと いじゅう だい あたた う
がい”を求めて移住してもらえれば、“第3のふるさと”として温かく受け

かつどう おこな がくせいだんたい みな きかく うんえい ねが
活動を行っている学生団体LIP.(リップ)の皆さんに企画・運営をお願い
いしており、5名ずつの5チームによるチームビルディングやまちづくり
コンテスト「なるコン」の企画、フォトコンテスト、クイズなど、大学生らし
きかく だいがくせい
い自由な発想により楽しみながら、移住促進について考えるツアーで
じゆう はっそう たの いじゅうそくしん
鳴門のファン作り、関係人口の創出にもつながるものと期待していると
なると かんけいじんこう そうしゅつ きたい
ころです。

ぐたいてき ないよう にちめ もんぜんどお りゅうぐう いそ おおみち
具体的な内容としては、1日目は、ぼんどう門前通り、竜宮の磯、大道
ぎんてんがい しない やま うみ しがいち
銀天街など市内の山エリア、海エリア、市街地エリアでのフィールドワー
なると し あと よる ていしょうしゃ
クにより鳴門を知ってもらった後、夜はワークショップとして、提唱者で
しおみなおきし こうえん しない はんのうはん じっせんしゃ こうえん りょうし
ある塩見直紀氏の講演や市内の「半農半X」実践者による講演、両氏に
たにい いけんこうかん おこな
よるパネルディスカッション、チーム単位での意見交換を行うこととして
おります。

かめ ごぜんちゅう さとうら のうぎょうたいけん おこな ひる
2日目は、午前中にJA里浦ファームにおいて農業体験を行い、お昼
しゅうかく のうさんびん しょう りょうりたいけん さいご
は収穫した農産品を使用した料理体験、最後に「なるコン」プレゼンテー
ほんし はんのうはん いじゅうしゃ ふ
ションとして、本市における「半農半X」のカタチや移住者を増やすため
しきく はっぴょう いただ
の施策について発表して頂くこととなっております。

ほん さんか かんそう だいがくせい みな
本ツアーに参加した感想などを大学生の皆さんそれぞれのSNSを

つう じょうほうはっしん いただ いただ こんご しさく
通じて情報発信して頂くとともに、頂いたアイデアを今後の施策にしつ

はんえい ほんし はんのうはん すいしん いじゅうこうりゅう そくしん
かりと反映しながら、本市における「半農半X」の推進、移住交流の促進

かんが
につなげてまいりたいと考えております。

つぎ けんちくか ないとう ひろし し こうえんかい はっぴょう
次に、建築家 内藤 廣 氏の講演会について発表します。

がつ にち にちようび かいかん かい だい かいぎしつ しんちようしゃ
12月11日、日曜日に、うずしお会館2階 第1会議室にて、「新庁舎が

なると だい けんちくか ないとうひろしし
めざすもの・鳴門のこれからのまちづくり」と題し、建築家の内藤廣氏に

こうえんかい かいさい
よる講演会を開催いたします。

ないとうひろしし げんざい げんちようしゃきたがわ こうじ すす しん
内藤廣氏は、現在、現庁舎北側にて工事を進めている新

ちようしゃせいびじぎょう しんちようしゃ せつけい て が なるとしみらい
庁舎整備事業において、新庁舎の設計を手掛け、また「鳴門市未来のま

けいかくさくていけんとうかい かいちょう しゅうにん
ちづくり計画策定検討会」の会長にも就任いただいております。

しんちようしゃ たてものこうじ ほんかくてき はじ あ
新庁舎の建物工事が本格的に始まるタイミングに合わせて、この

こうえんかい かいさい ほんじぎょう がいよう しんちようしゃ
講演会を開催することにより、本事業の概要や新庁舎のめざすもの、

せつけい い と しょうかい しみん みな りかい しんちょうしゃ
設計意図などをわかりやすく紹介し、市民の皆さんのご理解や新庁舎

あいちゃくど たか れいわ ねん がつ かいちょう つな かんが
への愛着度を高め、令和6年5月の開庁に繋げてまいりたいと考えて
おります。

しんちょうしゃ かんけい なる と し み ら い けいかく
また、新庁舎とまちづくりとの関係や「鳴門市未来のまちづくり計画

さくていけんとうかい けんとうないよう まじ こうえん
策定検討会」の検討内容なども交えて、講演いただきますので、これか

ほんし とも かんが きちよう きかい おも
らの本市のまちづくりを共に考える貴重な機会としていただければと思
っております。

とうじつ にゅうじょうむりよう じぜんもうしこみせい ていいん めい
当日は、入場無料としておりますが、事前申込制とし、定員は150名

たすう もうしこ よそう もうしこみすう ていいん うわまわ ぼあい
です。ただ、多数の申込みが予想され、申込数が定員を上回った場合

ちゅうせん おこな もうしこみきかん がつ にち にち
は、抽選を行うこととしております。申込期間は11月1日から25日まで

もうしこみほうほう こうほう がつごう し
で、申込方法については、広報なると11月号もしくは市ホームページを

かくにん
ご確認ください。

とうじつ しんがた かんせんかくだいぼうしたいさく
なお、当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスクの

ちゃくようおよ しゅ し しょうどく けんおん きょうりよく ねが
着用及び手指消毒、検温へのご協力をお願いいたします。

こうき はつれいちゅう ぼあい ちゅうし
また、とくしまアラート「レベル2後期」発令中の場合は、中止とし、

